The Hidaka Sinkin Bank

2009
2

Economic Situation

No. 262

(21.2.27 発行)

ひだかしんきん

地区内経済概況

まごころ ふれ愛

日高信用金庫

URL http://www.shinkin.co.jp/hidaka/

＊＊＊＊＊　目　　　次　＊＊＊＊＊

業種別総括　　　　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・21年1月

概　　況　　　　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　1

漁業・水産加工業　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　2

農業・軽種馬生産業　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　3

建　設　業　　　　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　3

木材・製材業　　　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　4

卸・小売業　　　　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　4

倒産･雇用状況　　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　5

そ　の　他　　　　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　5

指　　標　　　　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　6～7

トピック　　　　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　8

インフォメーション　・・・・・・・・・・・・・・・　9

≪ 業 種 別 総 括 ≫

21 年 1 月

概 況

〔漁業〕

・1月水揚げは、前年比かれい漁、たこ漁、つぶ漁、うに漁等で減少したが、ほっき漁、たらすけそう漁、かに漁、昆布等で増加し、総漁獲量、漁獲高ともに前年を上回った。

〔軽種馬生産業・農業〕

・軽種馬生産業は、馬取引は全体的に停滞し動きが弱い。軽種馬生産業者1件が業績不振から倒産となった。一方、受胎馬の出産シーズンを前に種付株売買等がやや活発化の動き。

・農業は、野菜類はハウス物の葉物野菜、椎茸等の生産がみられる程度で、冬期に入り全体的に動きを弱めた。果物類は一部地区のイチゴ生産が冬期に入り燃料等経費負担抑制から生産規模を縮小する動きがみられ、出荷量、金額ともに前年を下回った。花卉は出荷が道内向け中心で、出荷数、金額ともに前年を下回った。

・和牛は、三石地区で出荷頭数、金額ともに前年を大きく上回った。一方、えりも地区では出荷頭数で前年を上回ったが価格の低下から出荷金額が前年を下回った。

〔建設業〕

・1月の町発注（新ひだか～えりも地区）工事は、発注工事がなかった前年に対し件数、金額ともに小幅な増加となった。一方、累計金額(4―1月)では前年同期の約5.2割の水準に留まり、一部地区でやや弱めながら前年並動きもみられたが、全体的に公共工事の縮減など厳しい状況が続き、冬期に入り一部上位クラス業者のやや堅調な動きにも弱まりがみられる。
建築確認申請件数は、前年を下回った。また、累計(4―1月)でも前年同期を下回る弱めの動き。

〔小売業〕

・食料品は、コンビニ、スーパー等で客足が好調となったほか、一部地区ではプレミアム商品券利用の客足などもみられ売上が前年を上回った一方、客単価の低下や客足の落込みから売上が前年を下回った地区など、地域間でバラツキがあった。衣料品は、全般的に需要が弱く低調な動き。耐久消費財の家電製品は、薄型テレビが地区内地デジ放送の開始などからやや好調な動きとなった一方、一部地区では薄型テレビ需要が伸び悩むなど不調もみられた。
家具製品は、コンスタントな需要があり売上がほぼ前年並で推移した。乗用車新車登録台数は、前年を下回った。その他、一部地区で発行のプレミアム商品券は、発行総額の約 8 割が換金となるなど好調な利用状況。

〔雇用〕

・1月の月間有効求人倍率は、前年比求人数が減少した一方、求職者数では増加し、0.05ポイントの低下となった。有効求人倍率は前年比15ヶ月連続で低下した。

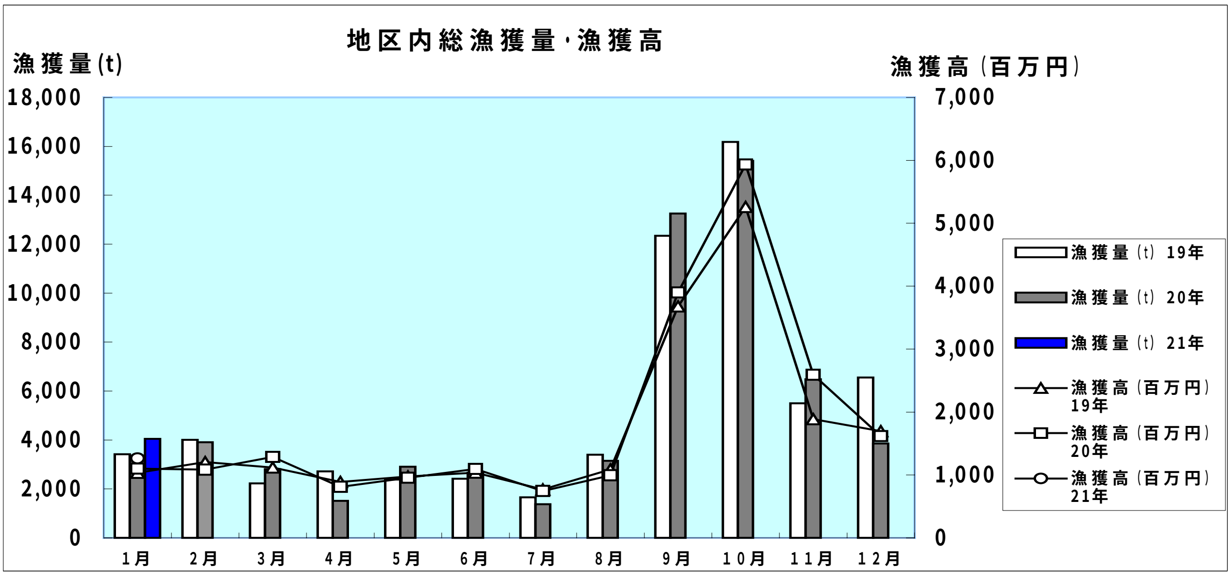
〔総括〕

以上、1月の地区内経済概況は、漁業が前年比総漁獲量、漁獲高ともに増加。軽種馬生産業は馬取引が停滞し動きが弱い。農業は冬期に入り動きを弱めた。和牛出荷金額は前年を上回った。建設業は公共工事の縮減など厳しい状況が続く。個人消費は一部で前年を上回る需要もあったが全般的に動きが弱い。雇用面は、月間有効求人倍率が前年比15ヶ月連続で低下した。

1月の地区内経済概況は、漁業、畜産業等で前年を上回る動きもあったが、建設業のほか軽種馬生産業、農業等では冬期に入りさらに動きを弱め、業績不振から倒産の発生がみられるなど、全体的に低迷感の強い状況が続いている。

漁業･水産加工業

＊〔沿岸漁業〕なまこ､たこ､かれい漁等｡〔沖合い漁業〕底曳き網､つぶ､さけます流し漁等｡
総漁獲量 4,051ｔ・金額 1,264百万円（前年同月比 700ｔ増・167百万円増）。



底曳き網漁は、1,484ｔ・153百万円(前年同月比4ｔ減・1M減)
かれい漁は、78ｔ・45百万円(同8ｔ減・21M減)
たこ漁は、240ｔ・94百万円(同63ｔ減・66M減)
つぶ漁は、97ｔ・102百万円(同53ｔ減・13M減)
うに漁は、14ｔ・29百万円(同13ｔ減・20M減)
ほっき漁は、47ｔ・17百万円(同15ｔ増・6M増)
たらすけそう漁は、1,601ｔ・227百万円(同619ｔ増・60M増)
なまこ漁は、1ｔ・4百万円(同増減なし・増減なし)
かに漁は、96ｔ・199百万円（同25ｔ増・64M増）
ほっけ漁は、26ｔ・6百万円（同9ｔ減・8M減）
昆布出荷は、262ｔ・348百万円(同100ｔ増・141M増)

・１月の水揚げは、前年比 かれい漁、たこ漁、つぶ漁、うに漁等で減少したが、ほっき漁、たらすけそう漁、かに漁、昆布等で増加し、総漁獲量、漁獲高ともに前年を上回った。魚価は､前年比つぶ、うに、ほっき、かに、昆布等で値を上げ、かれい、たこ、たらすけそう、ほっけ等で値を下げた。

＊〔水産加工業〕
・昆布加工は､年末の稼働最盛期が過ぎ動きを弱めた。一方、原料昆布の市場出荷量は前年を上回る動きとなったが依然高値感がみられ、市場平均価格は前年をやや上回った。
・鮮魚加工は､秋鮭の加工最盛期が過ぎ全体的に動きが弱まり、たこ、つぶ、たらこ等加工が中心。

（対象は静内･三石･浦河・様似・えりも・広尾地区）（ｔはトン、Mは百万単位を表しています）

農業･軽種馬生産業

＊〔軽種馬生産業〕

・馬取引は全体的に停滞し動きが弱い。軽種馬生産業者１件が業績不振から倒産となった。一方、受胎馬の出産シーズンを前に種付株売買等がやや活発化の動き。一部地区で円高を追風に外国産馬購入の動きもみられた。

＊〔農　業〕

・野菜類は、ハウス物の葉物野菜、椎茸等の生産がみられる程度で、冬期に入り全体的に動きを弱めた。

・果物類は、一部地区のイチゴ生産が冬期に入り燃料等経費負担抑制から生産規模を縮小する動きがみられ、出荷量、金額ともに前年を下回った。

・花卉は、出荷が道内向け中心で、出荷数、金額ともに前年を下回った。

＊〔畜産業〕

・和牛は、三石地区で、前年比仔牛が出荷頭数、金額ともに前年を下回った一方、飼育牛は前月出荷予定の約半数が当月にずれ込み出荷頭数､金額ともに前年を大きく上回った｡価格は、前年比仔牛が 18 万円値を下げ、飼育牛が 2 万円値を上げた。えりも地区では、黒毛和牛 10ヶ月素牛取引価格は、前年比牡が 42 万円で 12 万円安、牝が 36 万円で 11 万円安とそれぞれ値を下げ、牡は 11 ヶ月連続、牝は 12 ヶ月連続の低下となった。出荷金額は、出荷頭数で前年を上回ったが価格の低下から前年を下回った。

建設業

＊〔公共工事〕

・１月の町発注（新ひだか～えりも地区）工事は１件 13 百万円。発注工事がなかった前年に対し件数、金額ともに上回った。一方、累計金額(4－1 月 1,563 百万円)では前年同期を 1,432 百万円下回り約 5.2 割の水準に留まる。

・１月の国、道、町発注管内公共工事の総請負金額は 901 百万円で、前年比 450 百万円上回った。一方、累計(4－1 月 21,990 百万円)では 2,451 百万円下回り前年同期比 10%の減少。(北海道建設業信用保証㈱の保証請負金額)

＊〔土木業〕

・一部地区でやや弱めながら前年並動きもみられたが、全体的に公共工事の縮減など厳しい状況が続き、冬期に入り一部上位クラス業者のやや堅調な動きにも弱まりがみられる。

＊〔建築業〕

・建築確認申請件数（新ひだか～広尾地区）は４件で、前年を１件下回った。また、累計でも前年同期を６件下回る弱めの動き。一部地区で累計件数が前年同期を上回るやや強めの動きもみられたが、ハウスメーカーの参入があり地元業者では低調な動き。

＊〔建築確認申請〕

・建築確認申請件数　当月４件（前年同月５件）、累計(4―1 月)129 件 (前年同期 135 件)

木材・製材業

＊〔木　材〕原木は、市況の悪化からカラマツ材等需要が落込むなど、前年を下回る低調な動き。チップ材は、市況の悪化から前年を上回る出荷が続いた地区で需要が弱まりをみせたほか、一部地区では前月に前年比増加を示した出荷量が再び減少に転じた。価格は前年比横ばい～高値で推移した。

＊〔製　材〕建築資材等は、前年に比べ全体的に受注量が少なく低調な動き。一方、管外からの底曳き網用魚箱需要が弱まり建築資材中心に出荷が前年並で推移した地区もあった。

卸・小売業

＊〔卸売業〕

・野菜類は、本州産中心に入荷し、価格は長ネギ、ホウレンソウ、白菜、キャベツ等が安値、ニンジン、大根、ピーマン等が例年並で推移した。果物類は、本州産中心にミカン、リンゴ、梨、柿、ブドウ、イチゴ等が入荷し、価格はミカンが不作品薄から2～5割高値で推移した。

＊〔小売業〕

・食料品は、コンビニ、スーパー等で漁業関係者、土木作業員等の客足が好調となったほか、一部地区ではプレミアム商品券利用の客足などもみられ売上が前年を上回った一方、客単価の低下や土木作業員等の減少から客足が落込み売上が前年を下回った地区など、地域間でバラツキがあった。

・衣料品は、安価な冬物衣料等に動きもみられたが、全般的に需要が弱いほか大型店の集客力にも押され低調な動き。

・耐久消費財の家電製品は、薄型テレビが地区内地デジ放送の開始などからやや好調な動きとなった一方、一部地区では薄型テレビ需要が伸び悩むなど不調もみられた。家具製品は、初売り等でコンスタントな需要があり売上がほぼ前年並で推移した。乗用車新車登録台数は77台で、前年を17台下回った。その他生活雑貨等では前年比売上減少が続く。

・飲食業は、一部でやや好調もみられたが、全般的に客足は前年を下回る弱めの動き。

・その他、一部地区の発行総額6,000万円のプレミアム商品券は、約8割が換金となるなど好調な利用状況。

倒産・雇用状況

＊〔管内の倒産〕

・１月の当金庫管内(新冠町～えりも町)の倒産は、2件の負債額1億8千万円。前年比件数で1件増加し、負債額で前年の大口倒産の反動から17億3千万円減少した。

・１月の苫小牧管内の倒産は、5件の負債額4億7千万円。前年比件数で2件増加し、負債額で16億5千万円減少した。

＊〔道内の倒産〕

・１月の北海道の倒産は、60件の負債額668億8千万円。前年比件数で10件、負債額で588億8千万円増加した。

＊〔全国の倒産〕

・１月の全国の倒産は、1,360件の負債額8389億9千万円。前年比件数で186件、負債額で2577億6千万円増加した。倒産件数は、8ヵ月連続で前年を上回り、１月としては平成15年以来6年ぶりに1,300件を上回った。負債額は、5ヵ月連続で前年を上回った。
このほか上場企業倒産は4件発生し、平成20年度(4月～1月)累計で35件に達し戦後最多を更新している。

＊〔雇用〕

・１月の月間有効求人倍率は、前年比求人数が減少した一方、求職者数では増加し、0.05ポイントの低下となった。有効求人倍率は前年比15ヶ月連続で低下した。

その他

＊管内生産馬、中央競馬重賞レース勝馬

1／ 4	第58回　日刊スポーツ賞中山金杯		(GⅢ)
	アドマイヤフジ号	(浦河町　辻牧場殿生産)	
1／ 5	第47回　スポーツニッポン賞京都金杯		(GⅢ)
	タマモサポート号	(新冠町　対馬正牧場殿生産)	
1／11	第43回　シンザン記念		(GⅢ)
	アントニオバローズ号	(新冠町　前川隆範牧場殿生産)	
1／18	第56回　日経新春杯		(GⅡ)
	テイエムプリキュア号	(新冠町　タニグチ牧場殿生産)	
1／25	第50回　アメリカジョッキークラブカップ		(GⅡ)
	ネヴァブション号	(新冠町　早田牧場新冠支場殿生産)	
1／25	第16回　平安ステークス		(GⅢ)
	ワンダースピード号	(新ひだか町三石　フクダファーム殿生産)	

(注) 調査区域：浦河地区、新ひだか町静内･新冠地区、新ひだか町三石地区、様似地区､えりも地区、広尾地区

《指　　標》

1　営業区域の人口・世帯数動向　(平成21年1月現在)　　(単位：人)

町村別	人口			世帯		
	人数	前年同月比	前月比	世帯数	前年同月比	前月比
平取町	5,817	-134	-3	2,639	-17	5
日高町	14,145	-120	-39	6,681	44	-9
新冠町	5,908	-74	11	2,587	-12	5
新ひだか町	26,298	-402	-12	12,310	-12	5
浦河町	14,592	-347	-20	7,052	-27	-13
様似町	5,399	-134	-12	2,328	-17	-1
えりも町	5,678	-81	-9	2,222	21	-5
広尾町	8,224	-90	-9	3,473	21	-2
大樹町	6,206	-155	0	2,627	-33	0
日高･十勝地区合計	92,267	-1,537	-93	41,919	-32	-15
札幌市	1,899,703	4,122	39	879,951	11,536	242
江別市	122,952	-680	6	52,978	336	34
石狩市	61,351	-109	0	25,865	311	0
北広島市	60,933	-173	-28	25,512	218	6
恵庭市	68,723	123	-46	29,748	427	-2
千歳市	93,118	271	-5	43,592	430	-55
石狩地区合計	2,306,780	3,554	-34	1,057,646	13,258	225
苫小牧市	173,869	-127	-99	80,747	965	-33
厚真町	4,925	-84	-7	2,008	-6	-4
むかわ町	9,968	-239	-9	4,500	-65	-1
胆振地区合計	188,762	-450	-115	87,255	894	-38
営業区域合計	2,587,809	1,567	-242	1,186,820	14,120	172

(資料出所：各町村)

2　労働需給状況(平成21年1月)　　(単位：人、%)

	浦河職安	全道	前年同月比		前月比	
			浦河	全道	浦河	全道
月間有効求人数	606	41,863	-4.72	-16.39	2.71	2.20
月間有効求職者数	892	107,917	2.88	10.41	11.08	8.46
月間有効求人倍率	0.68	0.39	-0.05	-0.12	-0.05	-0.02

(資料出所：浦河公共職業安定所)

3　建築確認申請(平成21年1月)　　(単位：件)

		件数	前年同月比	前月比
当金庫管内	当月の申請	4	-1	-4
(新ひだか町～広尾町)	20/4～21/1 累計	129	-6	

(資料出所：各町村)

4　企業倒産状況(平成21年1月)　　(単位：千万円、件)

	件数	金額	前年同月比(件数)	前年同月比(金額)	業種	地区
苫小牧管内	5	47	2	-165	建設業3件、運輸業1件、軽種馬生産業1件	苫小牧市2件、平取町1件、浦河町1件、新ひだか町1件
うち新冠町～えりも町	2	18	1	-173		
北海道	60	6,688	10	5,888		
全国	1,360	83,899	186	25,776		

(資料出所：東京商工リサーチ)

5　浦河町・新ひだか町静内 金融機関預金･貸出金残高(平成21年１月)

(単位：百万円、％)

預金			貸出金		
残高	前年同月比	前月比	残高	前年同月比	前月比
118,430	-1.20	-1.15	68,778	0.21	-0.79

(資料出所：浦河・静内金融協会)

6　浦河町・新ひだか町静内 手形交換高

(単位：枚、百万円、％)

	21年1月	前年同月比	前月比
交換枚数	594	-48.97	-3.26
交換金額	998	-38.13	-18.20
不渡り手形枚数	3	-91.89	50.00
不渡り手形金額	2	-94.12	100.00

(資料出所：浦河・静内金融協会)

7　乗用車新車登録台数

(単位：台)

町名	21年1月の 登 録			21／1月～21／1月迄の累計	
	台数	前年同月比	前月比	台数	前年同期比
新冠町	10	-4	0	10	-4
新ひだか町	44	-1	14	44	-1
浦河町	11	-6	-1	11	-6
様似町	6	-5	-5	6	-5
えりも町	6	-1	-4	6	-1
合計	77	-17	4	77	-17

(資料出所：自販連室蘭支部、室蘭軽自動車協会)

8　気象情報(札幌管区気象台発表)

1月中の気象状況　(単位：℃、mm、h)

	本年			平年偏差・平年比		
	気温	降水量	日照時間	気温	降水量	日照時間
浦河	-0.5	37.5	138.3	2.3	92.1	98.5
広尾	-2.1	116.0	133.0	2.7	159.8	83.4

平年偏差、平年比は、1971～2000年の資料から算出された平年値を使用。気温は当月の平均気温から平年値を差し引いたもの(平年比)。降水量、日照時間は当月の降水量・日照時間の平均を平年値で割り返したもの(平年偏差)。

(資料出所：日本気象協会北海道支社)

9　各町の水道使用量（平成21年1月）

(単位：ﾘｯﾄﾙ、％)

	一般家庭用	前年比	事業一般用	前年比	合計	前年比
新ひだか町静内	-	-	-	-	-	-
新ひだか町三石	27,858	-0.28	15,076	-6.78	42,934	-2.66
浦河町	70,679	-2.01	31,817	-8.55	102,496	-4.14
様似町	26,169	-4.02	12,746	5.52	38,915	-1.09
えりも町	27,541	-2.07	12,915	8.36	40,456	1.03
広尾町	31,240	-2.99	12,652	-2.13	43,892	-2.74

＊ 広尾町は20年12月分　(資料出所：各町)

トピック

～新冠町～広尾町の人口～

● 人 口

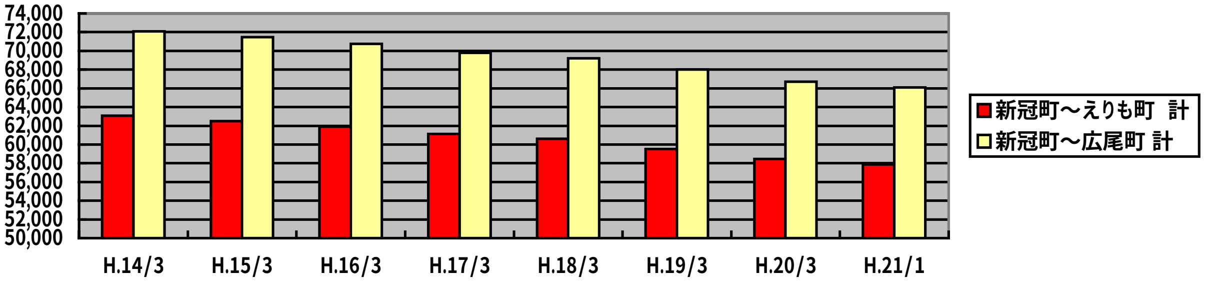
・ 新冠町～広尾町の人口は、平成21年1月末現在で66,099人となり、平成14年3月（72,098人）からの動きでみると5,999人減少し、年間平均で約878人の減少幅となっています。

　地区別では、平成14年3月対比で様似町の減少率が最も大きく△12.6%（△776人）、次いで浦河町△9.6%（△1,558人）、えりも町△9.4%（△588人）、広尾町△8.8%（△792人）、新ひだか町△6.7%（△1,879人）、新冠町△6.4%（△406人）の順になっています。

・ 地方にとって人口減少や高齢化の進展は、産業面で生産性を低下させ、また、財政面では行政サービスを賄う財源確保を一段と難しいものにしています。

新冠町～広尾町の人口　　資料出所：北海道市町村勢要覧（H.14/3～19/3）、総務省統計局（H.20/3）、各町（H.21/1）　　単位：人

	H.14/3	H.15/3	H.16/3	H.17/3	H.18/3	H.19/3	H.20/3	H.21/1
新冠町	6,314	6,304	6,265	6,121	6,132	6,022	5,949	5,908
新ひだか町	28,177	27,911	27,676	27,550	27,378	26,939	26,502	26,298
浦河町	16,150	16,037	15,880	15,605	15,469	15,171	14,814	14,592
様似町	6,175	6,068	5,962	5,849	5,758	5,616	5,486	5,399
えりも町	6,266	6,185	6,131	6,002	5,880	5,784	5,696	5,678
新冠町～えりも町 計	63,082	62,505	61,914	61,127	60,617	59,532	58,447	57,875
広尾町	9,016	8,967	8,828	8,672	8,587	8,471	8,273	8,224
新冠町～広尾町 計	72,098	71,472	70,742	69,799	69,204	68,003	66,720	66,099



● 年齢階級別人口

・ 新冠町～広尾町の人口を年齢階級別にみると、平成12年9月と平成20年3月対比で生産人口（15～64歳）は5,656人減少し、総人口に占める割合は64.0%から61.3%に低下しています。一方、高齢者人口（65歳以上）は1,975人増加し、総人口に占める割合は20.7%から25.6%に上昇しています。

　地区別の平成20年3月年齢階級別人口では、総人口に占める生産人口（15～64歳）割合は浦河町が62.2%で最も高く、様似町が59.3%で最も低くなっている一方、総人口に占める高齢者人口（65歳以上）割合では、えりも町が24.0%で最も低く、様似町が29.4%で最も高くなっています。

新冠町～広尾町の年齢階級別人口　　資料出所：北海道市町村勢要覧（H.12/9、17/9）、総務省統計局（H.20/3）　　単位：人、%

	H.12/9					H.17/9					H.20/3				
	総人口	15～64歳	割合	65歳以上	割合	総人口	15～64歳	割合	65歳以上	割合	総人口	15～64歳	割合	65歳以上	割合
新冠町	6,204	3,952	63.7	1,356	21.9	6,034	3,688	61.1	1,506	25.0	5,949	3,648	61.3	1,552	26.1
新ひだか町	28,438	18,357	64.6	5,806	20.4	27,265	16,845	61.8	6,601	24.2	26,502	16,322	61.6	6,676	25.2
浦河町	16,634	10,868	65.3	3,260	19.6	15,698	10,023	63.8	3,443	21.9	14,814	9,217	62.2	3,581	24.2
様似町	6,210	3,831	61.7	1,488	24.0	5,711	3,439	60.2	1,575	27.6	5,486	3,255	59.3	1,611	29.4
えりも町	6,248	3,908	62.5	1,322	21.2	5,796	3,569	61.6	1,343	23.2	5,696	3,506	61.6	1,367	24.0
新冠町～えりも町 計	63,734	40,916	64.2	13,232	20.8	60,504	37,564	62.1	14,468	23.9	58,447	35,948	61.5	14,787	25.3
広尾町	8,975	5,642	62.9	1,851	20.6	8,325	4,997	60.0	2,137	25.7	8,273	4,954	59.9	2,271	27.5
新冠町～広尾町 計	72,709	46,558	64.0	15,083	20.7	68,829	42,561	61.8	16,605	24.1	66,720	40,902	61.3	17,058	25.6

インフォメーション

※「カーライフキャンペーン」実施中

◎ キャンペーン期間 ： 平成21年2月20日〜5月29日
◎ 資金使途 ： 自家用車購入、オートバイ購入、免許取得資金、車検費用、修理費用など。
◎ 融資金額 ： 500万円以内。
◎ 融資期間 ： 7年以内。但し、しんきん保証基金保証の場合は8年以内。
◎ 返済方法 ： 毎月元利均等又は元金均等返済。半年毎ボーナス併用返済も利用できます。
元金据置期間6ヶ月以内。
◎ 融資金利 ： 変動金利 〜 ・基準金利 3.20%
・最優遇金利 2.00% 取引内容により利用できます。
◎ 保証料 ： ジャックス保証 1.60%、オリコ保証 1.30%、しんきん保証基金保証 0.95%
◎ 融資対象 ： 満20歳以上65歳以下の方で、融資完済時70歳以下の方。(ジャックス保証の場合)
保証会社(ジャックス、オリコ、しんきん保証基金)の保証が得られる方。

※ 詳しくは、当金庫窓口でお尋ねください。

※「原材料価格高騰対応等緊急保証制度」を取扱いしています。

本制度は、「安心実現のための緊急総合対策(政府与党決定)」で決定した新しい保証制度です。原油・原材料価格や仕入価格の高騰、景況悪化の影響を強く受けている中小企業者を対象に、融資を受ける際に信用保証協会が保証するものです。

本制度の利用は、下記の「保証対象者」のいずれかに該当する中小企業者が対象となります。対象業種が拡大されており、信用保証協会の保証限度額は通常枠の別枠で保証が可能です。

保証対象者 〜 ・ 対象業種に属する事業を行っており、最近3か月間の平均売上高等が前年同期比マイナス3%以上の中小企業者。
・ 対象業種に属する事業を行っており、製品等原価のうち20%以上を占める原油等の仕入価格が20%上昇しているにもかかわらず、製品等価格に転嫁できていない中小企業者。
・ 対象業種に属する事業を行っており、最近3か月間(算出困難な場合は直近決算期)の売上総利益率又は平均営業利益率が前年同期比マイナス3%以上の中小企業者。
保証限度額 〜 ・普通保証 2億円以内
・無担保保証 8,000万円以内
うち無担保無保証人保証 1,250万円以内
保証料率 〜 ・普通保証 0.80%
・無担保保証 0.80%
・無担保無保証人保証 0.60%
保証期間 〜 ・10年以内(据置期間1年以内)

※ 詳しくは、当金庫窓口でお尋ねください。

※「医療保険」、「ガン保険」を取扱いしています。

お客さまにあったプランをお選びいただけます。

医療保険 ： 取扱い商品名〜・健康のお守り (損保ジャパンひまわり生命保険㈱)
・EVERセレクトプラン (アメリカンファミリー生命保険会社)
ガン保険 ： 取扱い商品名〜・f (フォルテ) (アメリカンファミリー生命保険会社)
・がん治療支援保険 (東京海上日動あんしん生命保険㈱)

※ 詳しくは、当金庫窓口でお尋ねください。

※ 当金庫ＡＴＭコーナーでの携帯電話使用を全面的に禁止とさせていただいています。

全国的に振り込め詐欺・還付金詐欺等の被害が発生する中、最近は携帯電話を利用し振込を指示する手口が多発しております。このため、当金庫ではATMコーナーでの携帯電話の使用を全面的に禁止とさせていただいています。

Face to Face

ひだかしんきん営業のご案内

ATM	本　　店	〒057-0013	浦河郡浦河町大通２丁目31の２	☎（0146）22-4111
ATM	堺町支店	〒057-0034	浦河郡浦河町堺町西１丁目83の59	☎（0146）22-5611
ATM	静内支店	〒056-0016	日高郡新ひだか町静内本町１丁目１の15	☎（0146）42-1531
ATM	山手支店	〒056-0024	日高郡新ひだか町静内山手町４丁目６の13	☎（0146）42-5611
ATM	三石支店	〒059-3108	日高郡新ひだか町三石本町197の23	☎（0146）33-2311
ATM	様似支店	〒058-0026	様似郡様似町本町２丁目129の１	☎（0146）36-3325
ATM	大通支店	〒058-0014	様似郡様似町大通２丁目35の２	☎（0146）36-2341
ATM	えりも支店	〒058-0204	幌泉郡えりも町字本町170の１	☎（01466）2-2311
ATM	広尾支店	〒089-2615	広尾郡広尾町本通８丁目７の１	☎（01558）2-3161
	札幌支店	〒060-0004	札幌市中央区北４条西５丁目1―4 三井生命札幌共同ビル４階	☎（011）200-7070

ATM営業時間　平日8:45～18:00　山手9:00～15:00

土曜日ATM稼動店:本店･堺町支店･静内支店･三石支店･様似支店･大通支店･えりも支店･広尾支店

土曜日ATM営業時間　9:00～17:00

日曜･祝日ATM稼動店:本店･静内支店

日曜･祝日ATM営業時間　9:00～17:00

店外ATM

浦河役場内ATM　浦河郡浦河町築地　浦河役場内1階ロビー

店外ATM営業時間　平日9:00～16:00

浦河赤十字病院内ATM　浦河郡浦河町東町　浦河赤十字病院内1階ロビー

店外ATM営業時間　平日9:00～18:00

パセオ堺町店内ATM　浦河郡浦河町堺町　店内フロアー

店外ATM営業時間　平日･土曜･祝日10:00～19:00　日曜9:00～19:00

マックスバリュー静内店ATM　日高郡新ひだか町静内木場町　店内フロアー

店外ATM営業時間　平日10:00～19:00　土曜･日曜･祝日9:00～19:00

歌笛出張所ATM　日高郡新ひだか町三石歌笛　（旧歌笛支店）

店外ATM営業時間　平日9:00～18:00　土曜　9:00～14:00

まごころ ふれ愛

日高信用金庫

経営統轄本部調査課

〒057-0013　浦河郡浦河町大通２丁目31の２

電話 (0146)22-4116

FAX (0146)22-0994

URL http://www.shinkin.co.jp/hidaka/